

**火災への備えと対応を学ぶ冊子「もしものための防火ハンドブック」
名古屋市内の小学校 3 年生・4 年生 約 36,000 人に配布します。**

株式会社パロマ（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：小林 弘明）は、9 月 1 日（日）の「防災の日」に合わせ、「もしものための防火ハンドブック」（B6 版・全 16 ページ）を名古屋市内の小学校へ贈呈いたします。

本活動は開始から 5 年目を迎え、名古屋市立の小学校および特別支援学校、全 267 校の小学 3・4 年生、約 36,000 人を対象に配布いたします。



もしものための防火ハンドブック



安全チェックポイント、避難時の注意点などを解説

「もしものための防火ハンドブック」では、火災を防ぐために日頃から備えておきたい物や、身近な出火原因のチェックポイントなどを紹介するとともに、万一火災が発生した際の対応を学ぶことができます。子ども自身の理解を促すだけでなく、家庭での話し合いや家族と一緒に取り組むきっかけとなる内容です。

またパロマは、このハンドブックを活用した『火災の知識を深める授業』を名古屋市内の小学校で実施しており、消防署と連携しながら消火器の操作体験やガスコンロの正しい扱い方を学ぶ機会を提供しています。こうした取り組みを通じて、防災・防火意識の向上と安全な暮らしづくりに貢献してまいります。



同時配布：「防火クリアファイル」（A4 サイズ）



防火ハンドブックを使った『火災の知識を深める授業』の様子

以上

本件に関するお問い合わせ先

株式会社パロマ 広報室 ： 052-824-5251（直通）

内容は発表時のものです。ご覧になった時点で、最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。